

院内がん登録2023年症例 山形県がん診療連携拠点病院等のデータ集計について

【本集計について】

山形県のがん診療連携拠点病院等の他、院内がん登録を実施している施設の登録データを集計しました。

院内がん登録とは、全国のがん診療連携拠点病院等約850の病院が、自施設でがんの診断や治療を受けたすべての患者について、がんの種類、進行度（ステージ）、治療内容などの情報を登録・集計する仕組みです。各施設で登録したデータは国立がん研究センターに提出され、がん診療の実態把握や診療の質向上、がん対策、がん統計（生存率など）に活用されます。詳細な仕組みや最新の統計データを確認したい場合は、国立がん研究センター「がん情報サービス」などの公式サイトをご参照ください。

（出典：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」がん登録）

※ このデータでわかるのは主に病院別のがん診療数ですが、診療数の多い病院が必ずしも良い病院とは限らないことにご留意ください。

【登録対象】

『国際疾病分類-腫瘍学第3版（3.2）』（ICD-O-3）における形態コードの性状コードが2（上皮内癌）もしくは3（悪性、原発部位）のもの（例外…中枢神経系腫瘍の性状コード：0（良性）と性状コード：1（良悪性の別不詳）、消化管間質腫瘍（GIST）、境界悪性の卵巣腫瘍の一部）

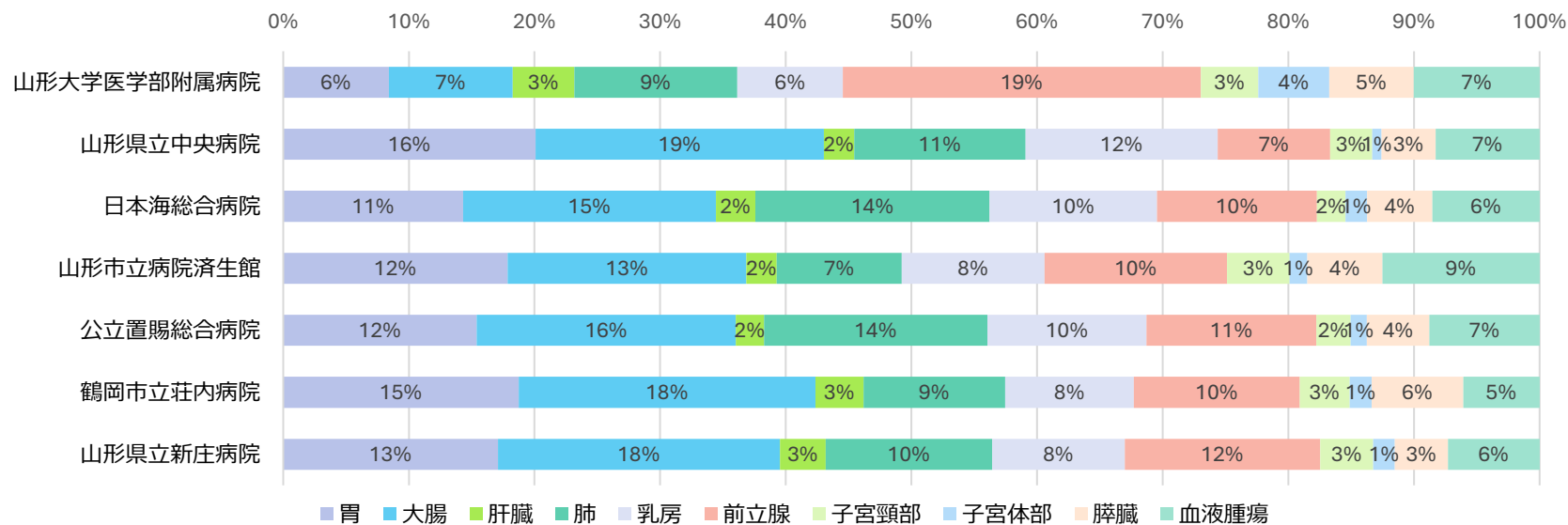
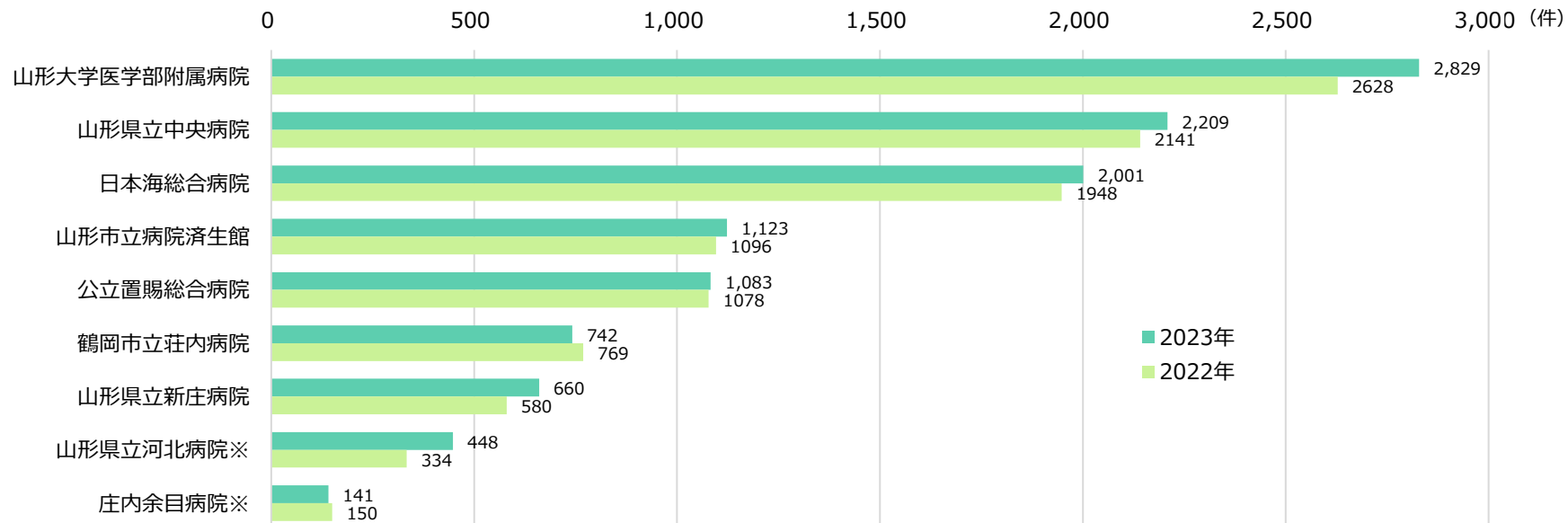
【情報収集】

2023年1月1日から12月31日までの1年間に、登録対象となる腫瘍に該当するもののうち、入院・外来を問わず、自施設において、当該腫瘍に対して初回の診断が行われた腫瘍

- ・ 各施設における登録対象は、登録を実施する自施設での新規の診断患者または他施設で診断後に自施設を初診した患者であり、初発例、再発例を含む。また、治療を行わない経過観察例も含まれる。
- ・ 同じがん患者で複数の病院を受診した場合は、異なる施設において同じがん患者の同じがんが登録されている可能性がある。本集計で収集したデータは匿名化されたデータのため、重複の整理は行っていない。
- ・ 症例区分80その他は集計対象から除外した。

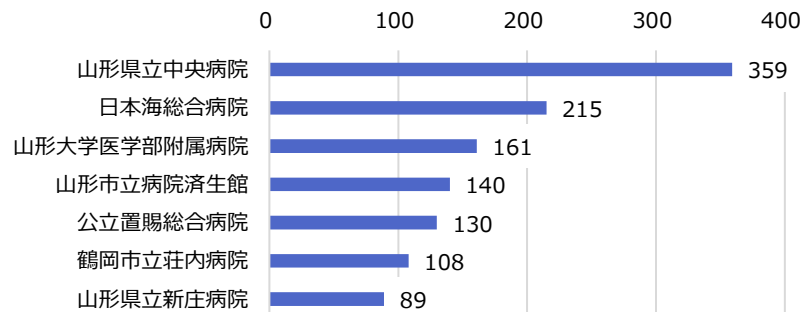
※ がん診療連携拠点病院等以外の施設（県立河北病院と庄内余目病院）の集計値は、国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録全国集計」より引用

各病院の年間登録数

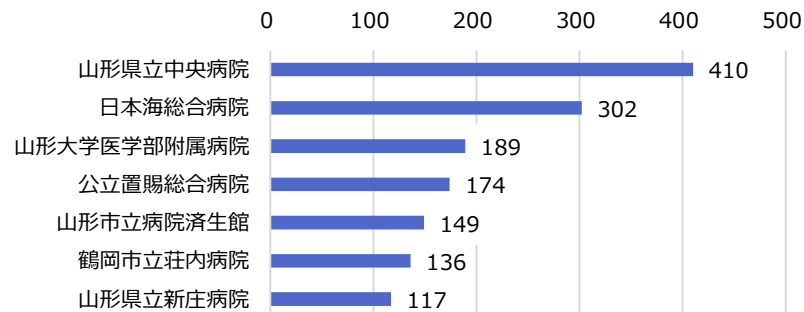


各病院の部位別件数（2023年）

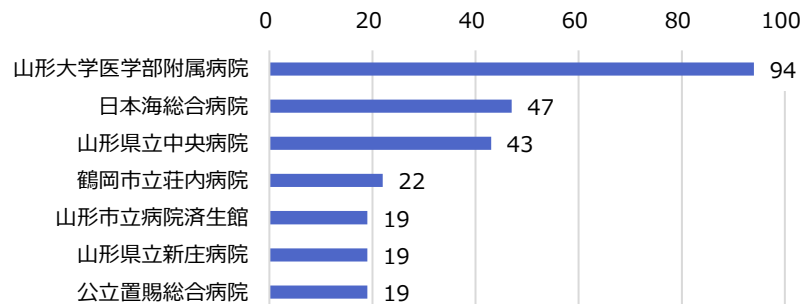
胃



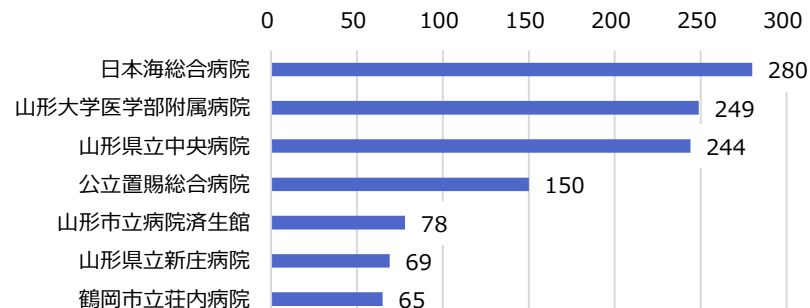
大腸



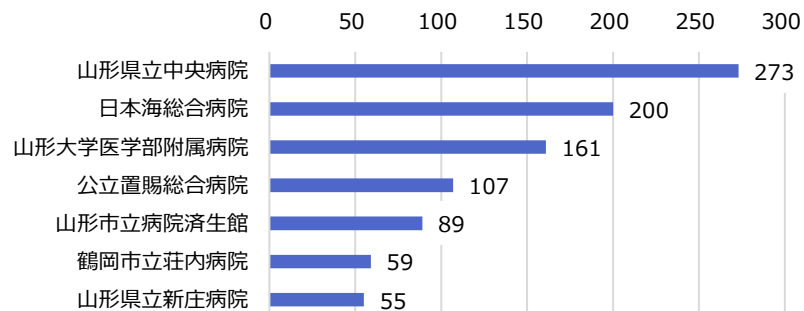
肝臓



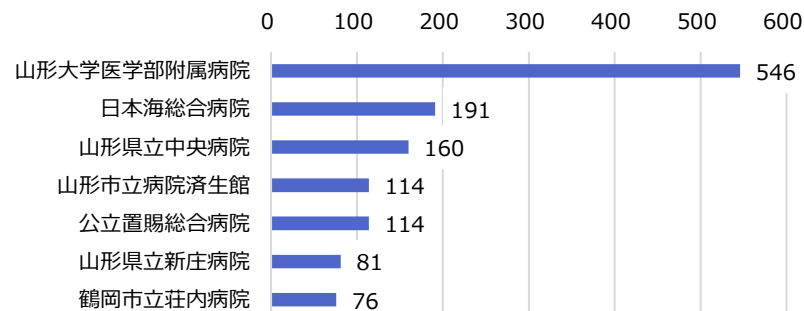
肺



乳房

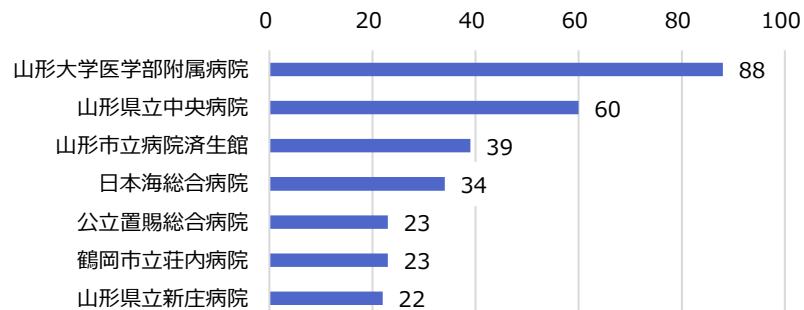


前立腺

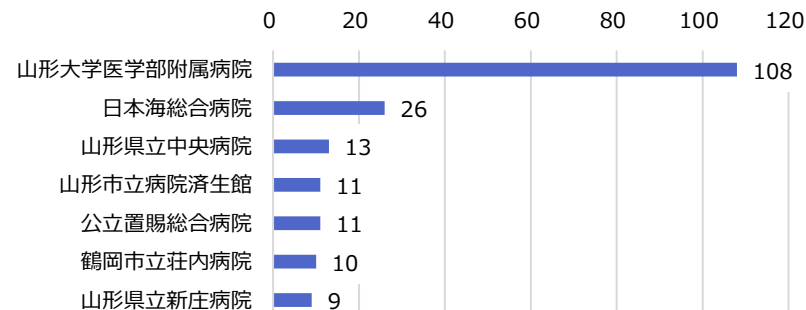


各病院の部位別件数（2023年）

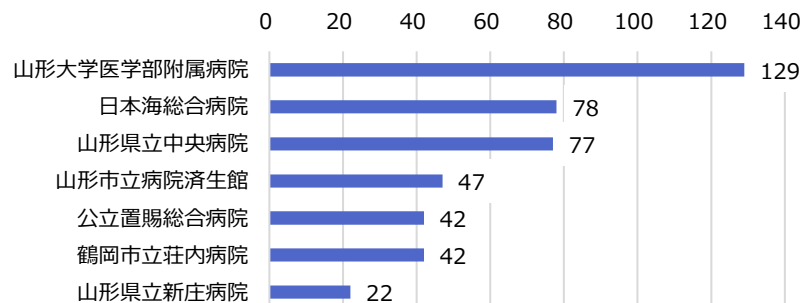
子宮頸部



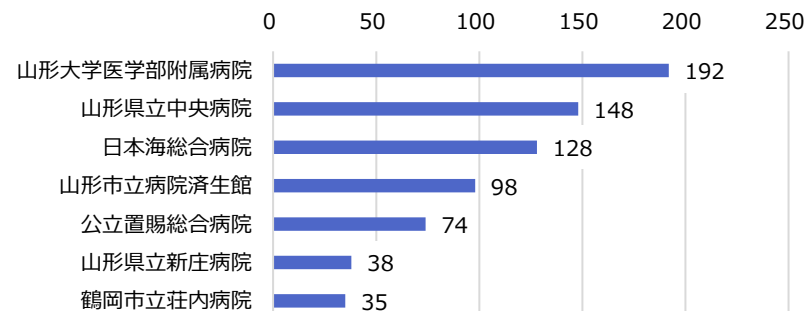
子宮体部



臍臓



血液腫瘍



その他

